

4・5月例会
第212回

～東西の弦が

織りなす響宴～

植草ひろみ & 鳴尾牧子

チェロと二胡の調和



鳴尾牧子
(二胡)



植草ひろみ
(チェロ)

Photo by S.Kuwajima

2026年

5月24日 14:00 開演
(13:30 開場)

三木市文化会館 小ホール
三木市福井1937 番地

後援/(公財)三木市文化振興財団、エフエムみっきい76.1MHz

《演奏曲目》

蘇州夜曲 (服部良一) / 瑶族舞曲 The Yao Dance (劉鉄山/茅沅) /
誰も寝てはならぬ (ブッチーニ) / 夜光の杯 (鳴尾牧子) / ゆりかご (植草ひろみ) / 他

****三木労音は会員制の音楽鑑賞団体です****

新入会員募集中! 入会金 1,000円 2ヶ月会費 3,000円

- 入会すると、会費だけで例会(コンサート)を鑑賞できます。
- 誰でもいつからでも入会できます。●1年間(6例会)は継続しましょう。

*****くわしくは裏面をご覧ください*****



三木労音



TEL・FAX 0794-82-9775



info@mikiroon.com



三木市末広1-2-87 (城山橋北詰)

〈開局時間〉月～金10:00～18:00(土日祝は休み)

植草ひろみ & 鳴尾牧子

2025年1月、阪神・淡路大震災30年メモリアルコンサート okurimono で初共演。同年6月神戸移情閣、8月姫路労音カイカン(音楽ルーム)にて再び共演し意気投合! 9月にはレコーディング、2026年3月CDリリースとCD発売コンサートを千葉と神戸(4月)で行う。

植草ひろみ (チェロ)

東京藝術大学を卒業後、1987年から10年間新日本フィルハーモニー交響楽団に在籍し、その後14年間聖徳大学音楽学部で後進の指導にあたった。

クラシック、タンゴ、自作曲を取り入れたCDと配信アルバムを多数リリース、またフランスやクロアチアでもコンサートを行った。

中村由利子氏とラジオ「今宵もリベロバ」、松野迅氏とラジオ「ピースリー・ミュージック」のパーソナリティを務めた。

ABC/TBSラジオ「Changeの瞬間 ~ がんサバイバーストーリー」では自作曲がオープニング曲として使用されるなど、作曲活動にも力を注いでいる。



鳴尾牧子 (二胡)

日本二胡界の草分けとして、伝統を踏まえつつ独自の感性で演奏を展開。

06年第1回中国音楽国際コンクールから22年敦煌杯まで国内外のコンクールで優勝。

鳴尾弦楽団主宰。Xeno Quartet、KIKKA Ensemble リーダー。

音楽クリエイターとして放送BGM等に楽曲を提供。

伝統楽器でありながら現在進行形で発展を続ける現代の二胡を発信、新時代を拓く実験的な試みを行う。

日本二胡振興会理事。公益財団法人孫中山記念会理事。

三木芳音 今後の例会 (コンサート) 予定

会場はすべて三木市文化会館小ホールで14:00開演です。

<p>6・7月例会</p> <p>田島隆 (タンバリン)</p> <p>7/26(日)</p> 	<p>8・9月例会</p> <p>莊村清志 (ギター)</p> <p>9/27(日)</p> 	<p>10・11月例会</p> <p>Yae (歌手)</p> <p>11/28(土)</p> 	<p>12・1月例会</p> <p>葉衛陽 & さくら (中国琵琶)</p> <p>2027 1/16(土)</p> 	<p>2・3月例会</p> <p>シュガーズ (アカベラ)</p> <p>2027 3/14(日)</p> 
---	--	---	--	---

さあ、あなたもはじめませんか 音楽で心豊かな生活を!

どなたでも入会できます。お友達を誘って今すぐどうぞ!

三木芳音とは

- この会は会員一人ひとりが主人公です。みんなで会費を出し合って、自分たちの聴きたい音楽会の実現を目指しています。
- 様々なジャンルの例会(コンサート)を年に6回開催しています。
- 会員は、小学生から80歳以上の方まで、また学生、主婦をはじめ様々な方がおられます。

会員になると

- 月々1,500円の会費だけで、例会(コンサート)を聴き続けることができます。*学生、障がい者割引有
- 席は指定席で、例会ごとに受付を行っています。
- 運営を担当すると、出迎え、楽屋裏、コンサート後の打ち上げなど、出演アーティストと身近にふれあえる機会もあります。

入会希望の方は、下記の入会申込書に記入の上、会費2か月分(植草ひろみ&鳴尾牧子例会から参加希望の方は4・5月分)と入会金(1,000円)を添えて、三木芳音会員事務局までお申し込み下さい。

三木芳音 入会申込書 (記入日 年 月 日)

フリガナ	
氏名	
住所	〒
TEL	
Email	
サークル	
入会のきっかけ	①会員からの紹介 () ②その他 ()